

* * *

学 会 記 事

* * *

§ 平成 23 年第 3 回日本核医学会理事会
議事録

日 時：平成 23 年 8 月 22 日（月）

12 時 00 分～16 時 00 分

場 所：日本アイソトープ協会 第 3 会議室

出席者：

理事長：玉木長良

理 事：油野民雄，伊藤健吾，井上登美夫，
尾川浩一，絹谷清剛，汲田伸一郎，
桑原康雄，小泉 潔，佐々木雅之，
穴戸文男，千田道雄，竹田 寛，
中川原謙二，西山佳宏，畑澤 順，
本田憲業，望月輝一，山崎純一

監 事：小須田茂，阪原晴海

幹事長：志賀 哲

事務局：神田正子

欠席者：

理 事：荒野 泰

（敬称略）

議題

I. 審議事項

1. 平成 23 年度理事選挙結果報告

(1)(油野民雄理事)

油野民雄理事から資料 1 に従い説明があった。穴戸文男先生と小須田茂先生とは投票数と同じであったが、会員歴が長い穴戸文男先生が 15 位，小須田茂先生が次点となった。

外科系または基礎医学系の理事につき様々な意見があったが，外科系中川原謙二先生の理事が承認された。その他の理事についても資料のとおり承認された。

今後外科系または基礎医学系の理事については検討することとなった。

2. 第 54 回学術総会会長

(2)(玉木長良理事長)

玉木長良理事長より資料 2 に従い説明があった。畑澤順理事が第 54 回学術総会会長として承認された。

3. 日本核医学会賞・研究奨励賞

(3)(桑原康雄理事)

桑原康雄理事より資料の 3 に従い説明があった。日本核医学会賞は，汲田伸一郎先生で承認された。研究奨励賞は伊藤公輝先生，中條正豊先生，上田真史先生で承認された。

4. 平成 23 年度ワーキンググループ

(4)(油野民雄理事，千田道雄理事)

資料 4 に従い千田道雄理事から説明があり承認された。

5. 名誉会員，功労会員の推薦

(5)(小泉潔理事)

小泉潔理事から資料 5 に従い説明があった。名誉会員は今回該当がいなかった。功労会員には 70 歳以上の 8 名が承認された。

6. 分子イメージング臨床研究に用いる PET 薬剤についての基準(案) (6)(井上登美夫理事)

井上登美夫理事から資料 6 に従い説明があった。対象は臨床研究。治験・診療は対象外との説明があった。基準案は承認された。資料 6-1 の記載でホームページ上に公開し会員に意見を求めることが説明され，承認された。

7. その他

井上登美夫理事より医療放射線防護連絡協議会の再入会につき提案があった。年会費が 5 万円であること，以前退会した理由が説明され

た。再入会することが承認された。当学会からは会員代表者として、放射線防護委員長本田憲業先生を推薦することが同時に承認された。

II. 報告事項

1. 第 51 回学術総会準備状況報告

(20)(小須田茂会長)

資料 20 に従い報告があった。次回の理事会は 12 時開始の確認がされた。

2. 第 52 回学術総会準備状況報告

(21)(玉木長良次期会長)

資料 21 に従い報告があった。

3. 第 53 回学術総会準備状況報告

(桑原康雄次々期会長)

平成 25 年 11 月 8 日～10 日まで福岡国際会議場にて開催されること。学会運営会社は日本コンベンションサービスに決定したことが報告された。

4. 第 12 回春季大会準備状況報告

(7)(玉木長良大会長)

資料 7 に従い報告があった。

5. 会計報告 (8)(油野民雄理事)

資料 8 に従い報告があった。科研費の支払いがまだであることが報告された。

科研費が獲得できなかったときは医師会員が 1 万 5 千円から 2 万円に値上げしなければならない状況であることが報告された。経費節減の面から、ANM に関しては紙を廃止する方向も検討していただきとの提案があった。

6. 委員会報告

1) 編集委員会 (9)(絹谷清剛理事)

資料 9 に従い報告があった。

久田賞についてはホームページに掲載されることが承認された。

スプリングージャパン株式会社との契約の更新が今年度までであるので委員会に一任してほしいとのことであった。承認された。

2) 教育・専門医審査委員会

(10)(汲田伸一郎理事)

資料 10 に従い報告があった。合格率が高いのではないかとの議論があったが、日本核医学会はこのままでよいとの意見であった。

3) PET 核医学委員会 (宍戸文男理事)

宍戸先生から以下の 2 点につき

1: 春季大会で PET 認定医の試験を行い合格者につき承認した。(メール理事会で以前に承認をいただいた)

2: PET Q and A が改訂された。

との報告があった。

4) 健保委員会 (11)(伊藤健吾理事)

資料 11 に従い報告があった。

社団法人化された外保連に引き続き加盟をすることが承認された。

SIR-Spheres に関しては医薬品とすると DPC に入ってしまうのではないかと。ペバシズマブの高度医療の中のアミノ酸 PET についてはいままでの経緯と矛盾するのではないかと意見が出された。

5) 広報委員会 (12)(尾川浩一理事)

資料 12 に従い報告があった。

WEB 版会員名簿の会員へのアナウンスは来月にメール送付、次回の核医学(抄録号の冒頭)でいれることが承認された。また、データベースの件につき承認された。また予算については来年度の予算に入れてもよいことが確認された。

6) リスクマネジメント委員会

(望月輝一理事)

日本医師会が医療事故の再発防止策を提言しているとの報告があった。

7) 放射線防護委員会 (13)(本田憲業理事)

資料 13 に従い報告があった。具体的なリファレンスレベルはどこがどう決めるのか等の質問があった。これから Q and A の形で具体的に出すことになっているとの報告があった。提言案は承認された。

- 8) 倫理検討委員会 (竹田寛理事)
日本核医学会総会で8人が利益相反の申告書をだしたとの報告があった。
- 9) 学会賞選考委員会 (桑原康雄理事)
審議事項3にて審議された。
- 10) 放射性医薬品臨床評価ガイドライン作成委員会 (荒野泰理事)
審議事項6にて審議された。
- 11) 核医学認定薬剤師に関する検討委員会 (19)(小泉潔理事)
資料19に従い報告があった。講習会はビデオになるかとの質問があり、ビデオをつくること確認された。
薬剤師と技師の役割、調剤に対する監査などについて議論があった。
- 12) 将来計画委員会 (畑澤順理事)
特別な活動はしていない。
薬剤師にたいして、日本核医学会に入会していただくようはたらきかけたいとの報告があった。
- 13) 分子イメージング戦略会議 (6)(井上登美夫理事)
資料6の最後の資料に基づき井上登美夫理事から報告があった。
被験者保護の保険につき質問があった。保険の直段等についての現状につき様々な議論があったが、今後議論していくこととなった。
- 14) PET用サイクロトロンに関するクリアランスおよび放射化物質の取り扱いに関する小委員会 (14)(千田道雄理事)
資料14に従い報告があった。
- 15) 選挙管理委員会 (玉木長良理事長)
玉木長良理事長を選挙管理委員長として10月5日に監事選挙の開票を行うことが報告された。
7. ワーキンググループ (油野民雄理事, 千田道雄理事)
審議事項4にて報告があった。
8. 分科会活動
- 1) 腫瘍・免疫核医学研究会 (15)(絹谷清剛理事)
資料15に従い報告があった。
規約の改訂につき承認された。
- 2) 日本脳神経核医学研究会 (畑澤順理事)
平成23年10月27日に研究会を開催することが報告された。
- 3) 日本心臓核医学会 (玉木長良理事長)
事務局は3月1日に“しゅんこうしゃ”にきまったこと、日本循環器学会とのジョイントが震災の影響で中止になったこと、日本心臓核医学会・日本核医学会学術総会でもジョイントセミナーを行うことが報告された。
- 4) 呼吸器核医学研究会 (竹田寛理事)
次回第25回は平成23年10月21日に行うことが報告された。
- 5) PET核医学分科会 (16)(千田道雄理事)
資料16に従い報告があった。
9. 国外学会等連携 (桑原康雄理事, 油野民雄理事, 畑澤順理事)
- 1) 世界核医学会
玉木長良理事長から南アフリカで開催されたこと、次回は3年後にメキシコで行われること、学会に会費を支払ったことが報告された。
- 2) 米国核医学会
玉木長良理事長から米国核医学会の東日本大震災への寄付に対して、日本核医学会を代表して感謝状をわたしてきたことが報告された。
- 3) アジアオセアニア核医学会 (ARCCNM 兼務) (畑澤順理事)
来年5月テヘランで行われること、日本に代表の要請があることが報告された。
ARCCNMは今年11月ホーチミンで行われるとの報告があった。

4) 日韓中核医学会

平成 23 年 10 月 27 日に第 5 回日韓中核医学会が日本核医学会学術総会と合同開催される。

10. その他

1) モリブデン-99/テクネチウム-99m の安定供給のための官民検討会

(17)(井上登美夫理事)

井上登美夫理事から資料 17 に従い説明があった。

2) 核医学専門技師認定機構からの報告

(小泉潔理事)

小泉潔理事から 8 月 6 日に行われ 66 名受験し現在採点中であることが報告された。

11. その他

絹谷清剛理事から未承認薬 MIBG が内分泌学会から医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬として要望書が提出されたとの報告があった。現在富士フイルム RI ファーマ株式会社が個人輸入を手伝ってくれているが、厚生労働省の対応次第では個人輸入の手伝いができなくなる恐れがあり一時的に治療ができなくなる可能性がある。日本核医学会としてこの件に積極的に関わるべきかどうかとの質問があった。日本核医学会としては積極的には関わらないという方針が了承された。

III. 確認事項

1. 前回議事録(案) (18)

§ 平成 23 年第 4 回日本核医学会理事会
議事録

日 時：平成 23 年 10 月 26 日(水)

12 時 00 分～16 時 00 分

場 所：つくば国際会議場 405 号室

出席者：

理事長：玉木長良

理 事：油野民雄，荒野 泰，伊藤健吾，
井上登美夫，尾川浩一，絹谷清剛，
汲田伸一郎，桑原康雄，小泉 潔，
佐々木雅之，宍戸文男，千田道雄，
中川原譲二，西山佳宏，畑澤 順，
本田憲業，望月輝一，山崎純一

監 事：小須田茂，阪原晴海

幹事長：志賀 哲

オブザーバー：佐賀恒夫，細野 眞，
松田博史，渡邊 浩

事務局：神田正子

欠席者：

理 事：竹田 寛

オブザーバー：藤林康久

(敬称略)

議題

I. 審議事項

1. 平成 23 年度監事選挙結果報告

(1)(玉木長良理事長)

玉木長良理事長から選挙結果の報告があり、小須田茂先生、桑原康雄先生が監事に選任された。

2. 分子イメージング臨床研究に用いる PET 薬剤についての基準(案) (2)(井上登美夫理事)

井上登美夫理事から説明があり、質問への回答(案)および改訂された基準(案)が承認された。

3. 平成 23 年度事業計画 (3)(小泉潔理事)

小泉潔理事から平成 23 年度事業計画の説明があり、審議の結果が承認された。

4. 平成 23 年度収支予算案

(4)(油野民雄理事)

油野民雄理事より平成 23 年度収支予算案について説明があり、審議の結果が承認された。経費削減のため雑誌のオンライン化、会議数の削減、旅費の実費支給等につき意見が出された。雑誌のオンライン化により経費がどの程度削減されるのかは今後精査することとなった。また、厚生労働省科学研究費等の外部資金の獲得が重要との意見があった。

5. その他

・核医学施設実態調査 (19)(本田憲業理事)

本田憲業理事より核医学施設実態調査について報告があった。結果をどこまで公表するか、どのような注釈をつけるかにつき審議があった。問かけに対する誤解や、数値の不一致などがあり、核医学技術学会の意見をも併せて、文面を明確化し、追加の調査をすることとなった。その際、病院の責任者である病院長の確認をするよう文章を入れる方がよいとの意見もだされた。

・核医学検査 Q & A 「なぜ核医学検査を受けるの？」の増刷 (23)(絹谷清剛理事)

増刷は承認された。

II. 報告事項

1. 第 51 回学術総会状況報告 (小須田茂会長)

小須田茂会長から第 51 回学術総会の状況について報告があった。

2. 第 52 回学術総会準備状況報告

(玉木長良次期会長)

玉木長良次期会長から第 52 回学術総会の準備状況について報告があった。

3. 第 53 回学術総会準備状況報告

(20)(桑原康雄次々期会長)

桑原康雄次々期会長から第 53 回学術総会の準備状況について報告があった。

4. 第 54 回学術総会準備状況報告

(畑澤順次々々期会長)

畑澤順次々々期会長から 2014 年 11 月 6 日

(木)~8日(土)大阪国際会議場にて開催予定であることが報告された。

5. 第 12 回春季大会準備状況報告

(玉木長良大会長)

玉木長良大会長から 2012 年 4 月 26~28 日に開催されることが報告された。

6. 第 3 回社員総会(評議員会)の議事

(5)(玉木長良理事長)

玉木長良理事長から第 3 回社員総会(評議員会)の議事について報告があり承認された。

7. 平成 22 年度事業報告 (3)(小泉潔理事)

小泉潔理事から平成 22 年度事業について報告された。

8. 平成 22 年度収支決算報告

(4)(油野民雄理事)

油野民雄理事から平成 22 年度収支決算が報告された。

9. 委員会報告

1) 編集委員会 (6)(絹谷清剛理事)

絹谷清剛理事から報告があった。

2) 教育・専門医審査委員会

(7)(汲田伸一郎理事)

汲田伸一郎理事から報告があった。PET 核医学認定医が更新ではなく再度認定医を取り直す事例があり、PET 核医学認定医取得時の料金値上げ等の議論がかわされた。

3) PET 核医学委員会 (22)(宍戸文男理事)

宍戸文男理事より報告があった。PET 研修セミナーでは遅刻者への対応がいつも問題となっているとのことであった。千田道雄理事より PET 核医学分科会について追加の説明があった。

4) 健保委員会 (18)(伊藤健吾理事)

伊藤健吾理事より報告があった。

5) 広報委員会 (8)(尾川浩一理事)

尾川浩一理事より報告があった。

6) リスクマネジメント委員会

(望月輝一理事)

望月輝一理事より報告があった。防護委員会・広報委員会と協力して活動していた

が、委員会としては主だって、動いていないとのことであった。

- 7) 放射線防護委員会 (9)(本田憲業理事)
本田憲業理事より報告があった。
- 8) 倫理検討委員会 (21)(桑原康雄理事)
桑原康雄理事より報告があった。
- 9) 学会賞選考委員会 (10)(桑原康雄理事)
桑原康雄理事より報告があった。
- 10) 放射性医薬品臨床評価ガイドライン作成委員会 (荒野泰理事)
荒野泰理事より提出したガイドラインが厚生労働省にて止まっており進展がないことが報告された。
- 11) 核医学認定薬剤師に関する検討委員会 (11)(荒野泰理事)
荒野泰理事より報告があった。第1回放射性医薬品調製ガイドライン講習会が10月30日都市センターホテルにて、日本病院薬剤師会主催で開催されることが報告された。
第2回が日本核医学技術学会主催で1月に、第3回が日本核医学会主催で春季大会にて開催予定であることが報告された。
- 12) 将来計画委員会 (畑澤順理事)
畑澤順理事より継続的に会員の増加を目指して活動していたが、今後も継続的に活動していくことが報告された。
- 13) 分子イメージング戦略会議 (2)(井上登美夫理事)
井上登美夫理事より報告があった。
- 14) PET用サイクロトロンに関するクリアランスおよび放射化物質の取り扱いに関する小委員会 (16)(千田道雄理事)
千田道雄理事より報告があった。
- 15) 選挙管理委員会 (玉木長良理事長)
玉木長良理事長より報告があった。
10. 理事会 (12)(玉木長良理事長)
玉木長良理事長・小泉潔理事より説明があった。
今回の理事選挙に関して、専門理事につい

てのより明確な記載が必要ではないか、との意見も出て、次回2年後には理事選挙に関して改訂の必要性も含めて、今後議論をしていくこととなった。

11. ワーキンググループ (油野民雄理事, 千田道雄理事)
特にないとのことであった。
12. 分科会活動
 - 1) 腫瘍・免疫核医学研究会 (絹谷清剛理事)
絹谷清剛理事より、I-131 MIBGの保険適応に関して関連学会と相談しているとのこと、メタストロンの講習会に関してアイソトープ協会に移行していく方針であること等の報告があった。
 - 2) 日本脳神経核医学研究会 (畑澤順理事)
畑澤順理事より今回学会中に研究会が行われること、関係学会でランチョン・イブニングセミナーを行っていることが報告された。
 - 3) 日本心臓核医学会 (山崎純一理事)
山崎純一理事より以下の点について報告があった。6月に21回大会が福岡で行われたこと。来年6月に金沢大学主催で予定されていること。心臓病学会におけるジョイントセミナーが行われたこと。学会中にもジョイントセミナーが行われること。
また、J-ACCESSII についての報告があった。
 - 4) 呼吸器核医学研究会 (小須田茂監事)
小須田茂監事より今学会で25回研究会が行われることが報告された。
 - 5) PET核医学分科会 (14)(千田道雄理事)
千田道雄理事より報告があった。
13. 国外学会等連携 (17)(桑原康雄理事, 油野民雄理事, 畑澤順理事)
桑原康雄理事・畑澤順理事より報告があった。
 - 1) 世界核医学会
 - 2) 米国核医学会

- 3) アジアオセアニア核医学会
 (ARCCNM 兼務) (畑澤順理事)
- 4) 日韓中核医学会
14. その他

III. 確認事項

1. 前回議事録(案) (15)

§ 平成 23 年日本核医学会新理事会候補者会

日 時：平成 23 年 10 月 26 日(水)

16:00~

場 所：つくば国際会議場 405 号室

出席者：

議長(理事長)： 玉木長良

次期監事候補者：小須田茂，桑原康雄

次期理事候補者：

伊藤健吾，井上登美夫，尾川浩一，
 絹谷清剛，汲田伸一郎，小泉 潔，
 阪原晴海，佐賀恒夫，佐々木雅之，
 穴戸文男，千田道雄，中川原謙二，
 畑澤 順，細野 眞，松田博史，
 望月輝一

欠席者：

次期理事候補者：藤林康久、渡邊 浩

(敬称略)

- I. 玉木理事より次期春季大会は新しい理事長
 の元で行っていただきたいとの要望があり了承
 された。
- II. 次期理事長候補者の選出
 井上登美夫理事が新理事長に選出された。
- III. 28日(金)8時~9時つくば国際会議場 A402
 において臨時の理事会が開かれることが決定さ
 れた。

§ 第 3 回 一般社団法人 日本核医学会
社員総会 議事録

日 時：平成 23 年 10 月 27 日 (木)
18:30 ~ 19:00

場 所：つくば国際会議場
大ホール(第 1 会場)

玉木長良理事長より資料に基づき物故会員の報告があり、全員で黙祷を捧げた。

議 事

1. 第 51 回日本核医学会学術総会報告
小須田茂会長より今回の学術総会についての報告があった。学会が盛況であること・女性核医学医師の会の開催等が報告された。
2. 第 52 回日本核医学会学術総会準備状況報告
玉木長良次期大会長より第 52 回日本核医学会学術総会が平成 24 年 10 月 11 日～13 日に札幌で開催されることが報告された。

玉木長良理事長より社員総会が成立したことが報告された。

評議員定員 175 名(成立出席者数 88 名、定款を除く議事承認に必要な有効票数は 81 名以上)、当日出席者 79 名、委任状 83 名、総計 出席総数 162 名

3. 23 年度新役員承認 (資料)
新役員および井上登美夫新理事長就任が承認された。
4. 平成 22 年度事業報告および収支決算報告 (資料)
資料に基づき小泉潔理事・油野民雄理事から報告があり事業報告・収支決算は承認された。余剰金処分についても承認された。

5. 平成 23 年度事業計画および収支予算案 (資料)

井上登美夫理事より事業計画につき説明があり承認された。

油野民雄理事より予算案につき説明があり承認された。

6. 名誉会員・功労会員承認 (資料)
井上登美夫理事より資料に基づき説明があり、功労会員は承認された。

7. その他
小泉潔理事から任意団体日本核医学会は特に活動していないことが報告された。
一般社団法人日本核医学会定款細則変更につき報告があった。

井上登美夫新理事長、玉木長良理事長より挨拶があり閉会した。